

# 宮城県看護協会 石巻支部ニュース

令和7年7月発行

支部長挨拶 支部長の花淵栄子です。いつも当支部の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。このたび2期目を拝命し、引き続き支部長として地域に根ざした看護の発展に努めてまいります。昨年度は、マタニティーベビーフェスタ・2024まちの保健室などを通して会員・役員が連携して、看護の魅力ややりがいを地域に発信することが出来ました。活動を通じて役員同士の信頼やチームワークも深まり、今後の支部活動の基盤となってます。今年度もひがしまつしま市民祭りや福祉・介護フェスティバルなど、地域との交流の機会が予定されております。こうしたイベントを通して、看護職の存在をPRし、未来の看護師を育していく活動を大切にしていきたいと考えています。また、本年の日本看護協会通常総会において、初の男性会長が誕生し、新たな時代の幕開けを感じました。さらに、宮城県看護協会にも新会長が就任され、新体制のもとでの活動がスタートしています。県全体としての看護の方向性と連携しながら、石巻支部としても地域に根ざした実践と発信を積み重ねていきたいと考えています。地域の皆様と顔の見える関係を築きながら、看護・介護・福祉の連携を強め、支部としての役割を果たしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



(石巻市立病院、5階西病棟 遠藤美歩)

令和7年2月8日石巻赤十字病院災害医療研修センター講堂で「石巻地域で安心して暮らすための取り組み」をテーマに研修がおこなわれました。病院や施設で働く方々が対象で「多職種連携の困りごとを減らそう」が研修内容で先生方からは連携に必要なことは何かについてや、石巻地域の救急や在宅医療に関する現状等の講義を受けました。グループワークでは、各施設の現状とともに、自分を苦しめた「呪いの言葉・エネルギーをくれた魔法の言葉」について話し合いました。他施設の現状や悩みを聞き共有することで、自施設だけの問題ではないのだということに気付かされました。対象となる方々が安心して暮らしていくためには関係各所がチームの一員であることを理解し、コミュニケーションをしっかりとることが大切であり、そこから得られる信頼関係は様々な事例に柔軟に対応出来るようになることを改めて学ぶことが出来ました。今回の研修は、地域で働く方々との意見交換の場となり、横の繋がりを広げられる良い機会を得ることが出来ました。



宮城県看護協会石巻支部活動予定

9月23日 マタニティーベビーフェスタ

10月18日 秋のひがしまつしま市民文化祭

11月16日 介護フェスティバル

12月13日 教育研修

宮城県看護協会公式ライン

登録お願いします。

# 令和7年度 宮城県看護協会 石巻支部新役員紹介



今年もよろしく  
お願いします。



支部長の  
花渕 栄子です。

役職	残任期	氏名	職種	施設名
支部長	2	花渕 栄子	看護師	石巻市立病院
副支部長	1	阿部 志帆	看護師	仙石病院
	2	大橋 泉	看護師	石巻赤十字病院
書記	1	佐藤 直章	看護師	石巻市立病院
	2	木村 圭太	看護師	石巻ロイヤル病院
会計	1	鈴木 美也子	看護師	石巻赤十字病院
	2	零石 亜弥	看護師	斎藤病院
職能委員	1	石川 なおみ	保健師	宮城県東部保健福祉事務所
	1	菊地 美咲	看護師	石巻健育会病院
	2	吉田 葵	助産師	石巻赤十字病院
	2	大林 郁仁	准看護師	仙石病院
広報委員	1	沼倉 和年	看護師	斎藤病院
	2	遠藤 美歩	看護師	石巻市立病院
	2	只野 結香	看護師	真壁病院
教育委員	1	永沼 紀子	看護師	女川町地域医療センター
	1	阿部 宮子	看護師	真壁病院
	2	佐藤 和	看護師	石巻健育会病院
	2	阿部 ひかり	看護師	石巻赤十字病院
	2	高橋 奈緒子	看護師	仙石病院
推薦委員	1	佐藤 博文	看護師	鹿島記念病院
	1	相澤 聰美	看護師	石巻ロイヤル病院